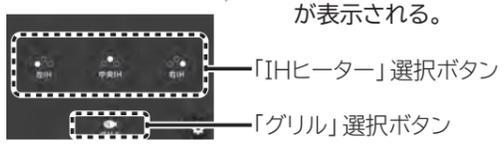


設置完了後の確認

- 設置中、設置終了後、次の項目を確認してください。
- 試運転はIHで使える鍋を使用してください。
(鍋底に磁石がつくもので、底の平らな部分が直径12~26cmのもの。底の反りが3mm未満のもの)
- 試運転中、試運転後しばらくは、本体が熱くなりますのでやけどに注意してください。

確認項目		確認欄
取り外し 梱包材	グリル庫内の梱包材を外したこと。	
	トッププレート上やキッチン内に梱包材や可燃物がないこと。	
取付け りど属 付けの品	上ルーバー左、上ルーバー右、排気カバー、排気口ポケット、化粧パネル、グリルドア、皿受け、平皿、波皿を取り付けたこと。	
	アースが接続されていること。	
電気 工事	漏電しゃ断器が設置されていること。	
	電源プラグが接続されていること。(電源プラグを接続してから、ブレーカーを「入」にする)	
	電源電圧が「単相200V」であること。(電圧異常の場合は「C61」または「C6」を表示します)	

試 運 転	試運転前にグリル庫内の付属品を取り外す。	
	①電源スイッチを「ピッ」と鳴るまで少し長めに押す。 <div style="text-align: center;">  <p>【液晶表示部】</p> <p>「IHヒーター」選択ボタン</p> <p>「グリル」選択ボタン</p> </div>	●電源ランプが点灯し、液晶表示部にホーム画面が表示される。
	②ホーム画面の各「IHヒーター」または「グリル」の選択ボタンを押し、表示に従い「スタート」を押して、運転を確認する。 (1)左・右・中央IHヒーター 鍋にコップ1杯程度(約200mL)の水を入れ、IHヒーターの中央に置き、「IHヒーター」の選択ボタンを押し、「スタート」ボタンを押す。 ※鍋は空だきしない。	●液晶表示部に、各IHヒーターの火力が表示される。しばらくすると、お湯が沸とうする。 [レンジフードファンが自動的に運転する。※1]
	(2)グリル グリルドアを確実に閉め、「グリル」選択ボタンを押し、「丸焼き」を選び、「スタート」を押す。	●液晶表示部に、「丸焼き」が表示される。しばらくすると、グリル庫内が熱くなる。 [レンジフードファンが自動的に運転する。※1]
(3)すべてのIHヒーターとグリルを停止する。 通電中の各IHヒーターの「切/スタート」、またはグリルの「切/スタート」を押して停止する。	●加熱が停止し、ホーム画面が表示する。 (加熱時間によっては「高温注意」が表示する) [レンジフードファンが約3分後自動停止する。]	
	③試運転後、グリル庫内の付属品を取り付ける。	

[]内は、レンジフードファンとレンジフードファン連動「IH」クッキングヒーターを組み合わせた場合です。
 ※1 レンジフードファンが停止中に、各ヒーターを加熱開始した場合は、レンジフードファンの初期設定が必要な場合があります。(赤外線信号出力仕様：NECフォーマット、周波数38kHz)

- 確認終了後は必ず電源スイッチを押して電源を切ってください。
電源を「切」にした場合でも継続して冷却ファンが回ることがありますが、異常ではありません。本体内部を冷ますために、ボタン操作後冷却ファンが最大約55分間作動します。(自動的に冷却ファンは止まります)
- 各ヒーターを停止後、約10分経過するとオートパワーオフが働き、自動的に電源ランプが消灯し、電源が切れます。

設置説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で設置されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12

日立 IH クッキングヒーター (ビルトインタイプ) 設置説明書

HITACHI
Inspire the Next

型式	トッププレート幅75cm	トッププレート幅60cm
N2500Tシリーズ	HT-N2500KTWF	HT-N2500KTF
N2000Tシリーズ	HT-N2000STWF	HT-N2000STF
N1500Tシリーズ	HT-N1500KTWF	HT-N1500KTF
N1000Tシリーズ	HT-N1000STWF	HT-N1000STF

設置をされる方へのお願い

- この設置説明書をよくお読みのうえ、適切な設置を行い、システムキッチンなどに組込んでください。
- 電気工事は、必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってください。
- 「設置完了後の確認」を行い、お客様へご説明ください。
- この設置説明書は取扱説明書(保証書付)とともに必ずお客様にお渡しください。
- この製品は約30Aを消費するため、アンペアブレーカーの容量を60A以上にするをおすすめします。60A未満の場合は、アンペアブレーカーの容量を増やすか、本製品の総消費電力を4.8kWに切り替えるをおすすめします。→(P.7)
- ガス機器から付け替える場合は、ガスの配管やガスメーター、ガス栓などのガス工作物は無断で撤去しないでください。法令により規制されていますので、事前にガス事業者へ連絡してください。また、閉栓や不使用となったガス栓へのプラグの取り付けは、ガス事業者に依頼してください。
- 化粧パネルは、ガラス製品のため取り扱いには十分注意してください。
- ビルトイン電気オープンレンジを設置する場合は、必ずビルトイン電気オープンレンジの設置説明書に従ってください。→(P.5)

安全のため必ずお守りください

設置をする前に、この設置説明書をよくお読みになり、正しく設置をしてください。

ここに示した注意事項は、

表示内容を見逃して誤った使いかたや設置や工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない「指示」内容のものです。



●設置は、この「設置説明書」に従って、確実にを行う(ブレーカーは「切」にして行ってください)設置に不備があると、火災・感電・けがなどの原因になります。



●200V-30A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する→(P.2)
この工事をしないと、配線部が異常発熱するおそれがあり、感電・火災の原因になります。



アース線を接続せよ

●アースを確実に取り付ける
●アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行う
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないこと
漏電時に感電のおそれがあります。

警告

- 指示** ●設置するときは、火災予防条例に基づき、必ず可燃物との離隔距離を守る
離隔距離が近いと火災の原因になります。
- 指示** ●電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電や火災の原因になります。
- 分解禁止** ●分解・修理・改造は行わない
発火・異常動作してけがをするおそれがあります。
- 禁止** ●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない
- 指示** ●電気配線工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」が行う
接続・固定が不完全な場合は、漏電・火災の原因になります。
- 禁止** ●コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない(電気工事業者へご相談ください)
- 指示** ●設置は、製品の重量に十分に耐える所に確実に行う
耐重量不足や取付が不完全な場合、製品の落下や転倒によりけがをするおそれがあります。
- 禁止** ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- 禁止** ●トッププレートに衝撃を加えない
万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・火災・感電の原因になります。
トッププレートの上に乗ったり物を落としたりしない。

注意

- 禁止** ●試運転中、試運転後しばらくは、トッププレートやグリルなどの高温部に触れない
やけどのおそれがあります。
- 指示** ●製品近傍のシステムキッチンの材料は、95℃以上に耐えるものを使う
システムキッチンの変色・変形の原因になります。
- 指示** ●製品は水平に設置する
製品が傾いていると、鍋が滑り落ち、やけどやけがの原因になります。
- 指示** ●カウンタートップの材料は、耐熱材料のものを使う
熱硬化樹脂化粧板(JIS K 6903)またはこれと同等以上の耐熱性を有する材料を使用してください。
耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。
ニス引きのものは変色するため、使わないでください。
- 指示** ●製品の下方にすき間(3mm以上)を確保して設置する
システムキッチンの変色・変形の原因になります。

電気工事

●IHクッキングヒーターは、専用回路(1台のIHクッキングヒーターに1分岐回路)を設置してください。

専用回路、漏電しゃ断器の設置

●専用回路、漏電しゃ断器を設置してください。

専用回路	漏電しゃ断器
ブレーカー付き 単相200V・30A	定格電流: 30A 感度電流: 15mA

※電源は単相3線式 200Vを使用する。
※三相200V(動力電源)には接続しないでください。

屋内配線用電線、コンセントの形状

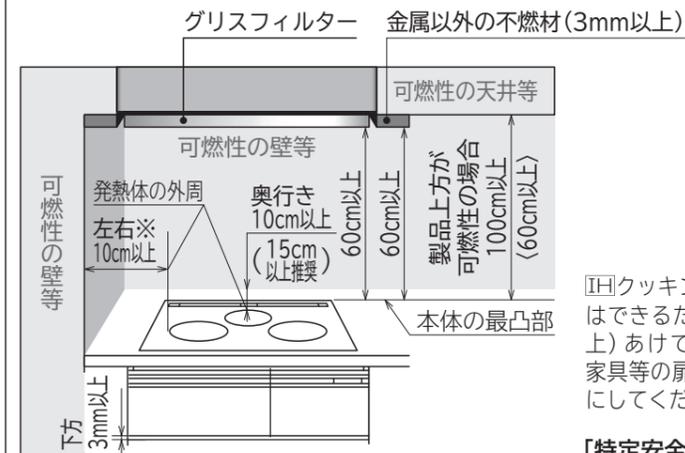
●IHクッキングヒーター用のコンセントは規格で次のようなものが標準品となっていますので、事前にご確認の上、設置してください。

器具の容量	幹線の太さ	コンセントの形状
30A	φ2.6mm	 単相200V用(接地極付) 250V-30A

※D種接地工事(100Ω以下)を必ず行ってください。

設置場所の確認

■このIHクッキングヒーターは「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物から図のように離して設置してください。
()内は不燃材または防熱板を取り付けた場合
周囲の壁が不燃材の場合: 本体外周から0cm以上

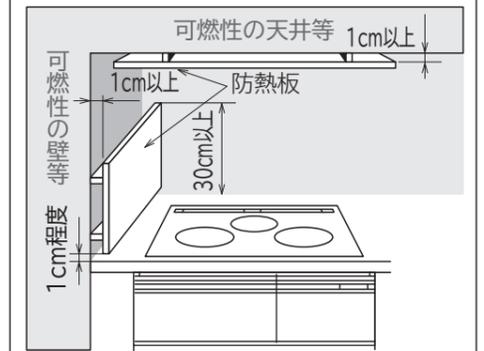


■IHクッキングヒーターの前面はできるだけ広く(60cm以上)あけて通行時や冷蔵庫・家具等の扉が当たらないようにしてください。

【特定安全IH調理器適合品】
【消防法 基準適合 組込形】

※トッププレート幅75cmタイプ: 12cm以上

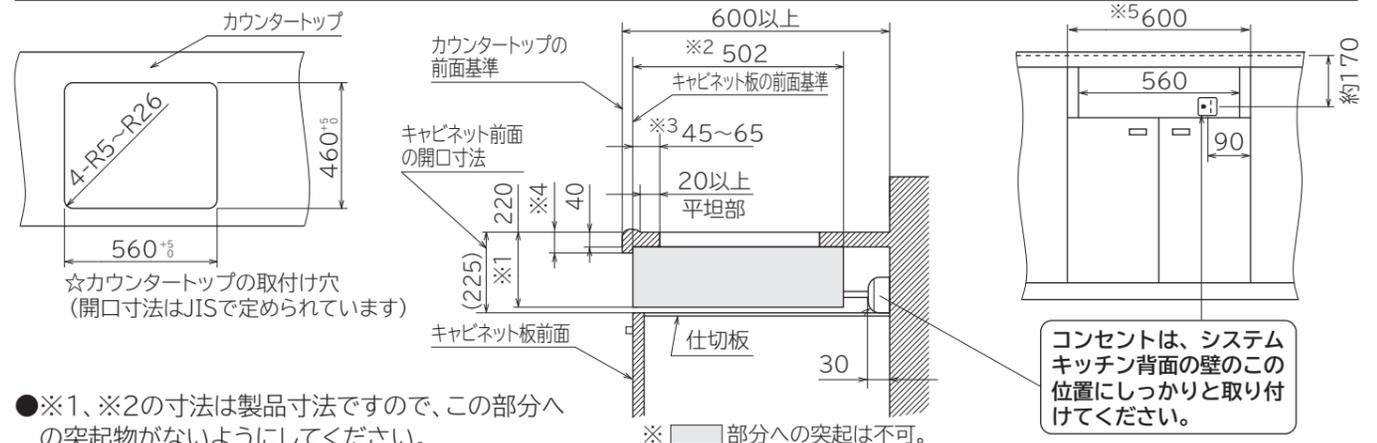
■上記寸法がとれない場合には、不燃材による防熱板を取り付けてください。



防熱板はこれを設けたとき、機器周囲の可燃物の温度が室温35℃の時100℃を越えない断熱性を有すること。
本体の後面に取り付ける場合も、側面と同じ距離を設けてください。

●製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合、建造物の壁中の金属(メタルラスなど)とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。(電気設備技術基準第145条で危害なきよう設置することが定められています)

システムキッチンとの関係寸法 (単位: mm)



- ※1、※2の寸法は製品寸法ですので、この部分への突起物がないようにしてください。
- ※1は標準仕様でキャビネット前面の開口寸法は225mm対応となっておりますので、開口寸法が240mm以上ですき間が生じた場合は、別売品の下ルーバー(すき間: 50mm用、30mm用、20mm用)をご使用ください。
- ※3の寸法はカウンタートップの穴位置の基準を示し、この範囲であれば設置できます。
- ※4のカウンタートップの厚みは、40mmを基準としていますので、厚さが30mmの場合には、別売品の上ルーバー(すき間: 10mm用)をご使用ください。
- ※4のカウンタートップ正面からの厚みは、最大42mmまで設置できます。
- ※5の寸法は、キャビネット前面の開口寸法で、設置の際に前面から奥行き20mmまで600mmの空間が必要です。
- 製品とシステムキッチンのすき間は、シール材などで塞がないでください。故障の原因になります。
- 別売品の下ルーバー、上ルーバーの取り付けは、下記の「別売品について」のホームページで確認できます。

別売品について



●読み取れない場合 <https://kadenfan.hitachi.co.jp/ih/sells/02/index.html>
●ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。